

村発展へのご尽力に感謝 平成26年度飯舘村表彰式

今回表彰された4人の方と表彰理由となった功績を紹介いたします。
(順不同、敬称略)



特別功労表彰
志賀 毅 (藤平)

平成9年から4期16年村議を務め、4期目の同21年10月5日からは副議長も務められました。



特別功労表彰
大和田 和夫 (草野)

平成9年から4期16年村議を務め、総務文教常任委員長も務められました。



功労表彰
伊東 利 (関沢)

平成17年に村議に初当選し、現在3期目。



功労表彰
石井 延真 (白石)

平成10年から15年間民生児童委員として活躍。

9月29日、村役場飯野出張所で平成26年度飯舘村表彰式が行われ、特別功労表彰2人、功労表彰2人の4人が受賞しました。この表彰は、村表彰条例に基づき村勢伸展に貢献された方を、村が表彰するものです。

式では、はじめに村長が「受賞された皆様に心からお祝いを申し上げます。また、これまでのご貢献に厚く感謝申し上げます」と式辞を述べ、それぞれに表彰状と記念品を授与しました。

式典の最後に、受賞者を代表して志賀さんが「村民のために、村を愛し、村発展に力を注いできた。表彰を受けた感激を胸に刻み、村復興を心から願います」と謝辞を述べると、来賓をはじめ出席者は、惜しみない拍手で、村と村民のために力を尽くした長年の功績を讃えました。

復興計画第5版 策定進む



▲部会ごとに課題・要望が挙げられています

村は、今年の7月から「いいたて」までの復興計画(第5版)案」の策定を進めています。

今回の策定から新たに立ち上げた4つの村民部会(教育、暮らし、健康・福祉・高齢者、営農再開・農地保全)は、8月から10月までにそれぞれ3回の部会を行い、各委員から村復興に向けた意見・今後の課題等が出されています。

今後は、さらに協議を重ね、復興の具体的な施策を検討していくこととしています。

震災後初の 福島県知事選挙

村投票率 45.5%

東日本大震災、福島第一原子力発電所事故後初の第20回福島県知事選挙が10月9日告示、26日投票されました。今回の知事選には無所属の新人6人が立候補し、過去最多の候補者数となりました。今後の本県復興に向けた重要な選挙結果をお知らせします。

飯舘村開票結果

- ▶当日有権者数 5,223 人
- ▶投票者数 2,378 人
- ▶投票率 45.53%
- ▶期日前投票者数 1,550 人
- ▶有効投票数 2,342 票
- ▶年代別投票率 (最高) 65～69歳 67.23%
- ▶年代別投票率 (最低) 20～24歳 11.97%

村での各候補者得票数(得票数順)

当選	内堀 まさお	1,643 票
	くまさか 義裕	377 票
	井戸川 かつたか	166 票
	いせき あきこ	58 票
	いからし よしたか	51 票
	金子 よしなお	47 票



▲有権者の清き一票が投じられました

公平・公正な選挙 大切な1票を守ります

飯舘村選挙管理委員会

任期満了による飯舘村選挙管理委員会委員の選挙が行われ、再選を含む4人の方が当選しました。今回当選された委員の任期は平成30年10月4日までです。

28年間に感謝を込めて

昭和61年から28年間村の選挙管理委員としてご尽力された齊藤次男さん(深谷)が10月4日をもって退任され、村から感謝の花束が贈られました。

齊藤さんは退任の際に、「選挙は一度きりで、やり直しが出来ません。周りの皆さんに助けられた28年間でした」とこれまでを振り返りました。



濱野 正之 (伊丹沢)



赤石澤 富夫 (大久保・外内)



委員長職務代理者 嶋原 三枝子 (長泥)



委員長 高野 京子 (大倉)



▲齊藤さん(左)に花束が贈られました